



大膳頭上野季三郎叙勲ノ件
 右謹テ裁可ヲ仰ク
 昭和四年十月二十五日
 内閣總理大臣濱口雄幸



内

閣

勳章令第二四二號

内閣書官長

昭和四年十月二十九日

昭和四年十月二十九日 内閣書官長 勅

内閣書官



内閣總理大臣 陸

賞勳局總裁



大膳頭正四位勳二等上野季三郎 叙
勳ノ件別紙ノ通議定候條此段
允裁ヲ仰ク

賞勳局

(五)

昭和四年十月二十三日

賞勳局總裁

書記官

議定官

否

可

敍勳議案

大膳頭正四位勳二等上野季三郎

右者明治二十五年五月領事館書記生ニ出身以來累進シテ總領事ト爲リ同四十三

賞勳局

年五月宮内大臣秘書官兼式部官ニ轉シ
 大正三年七月大膳寮勤務官内事務官ヲ
 兼ネ同六年十二月現官ニ任セラレ以テ今日
 ニ至レル者ニシテ在官實ニ三十有五年ノ久シキニ達
 シ終始恪勤勵精克ク其ノ職ニ盡ス就中大
 膳頭在職十二年ニ及ヒ責任最モ重キ 三陛下ノ
 供御ニ付テハ專心最善ノ力ヲ致シ殊ニ先帝御
 不例中御食饌ノ事ニ關シテハ一層細心ノ注
 意ヲ傾注シテ其ノ心勞尠カラス其ノ他寮務
 ノ刷新ヲ圖リ之カ改善ノ實ヲ擧ク又昨秋

御大禮ニ際シテハ參與官仰付ラレ長官官房食
饌係主任トナリ 兩陛下ノ供御ヲ始メ數度
ノ大饗宴ノ重任ニ膺リ此ノ遺漏ナク之ヲ
遂行シタルハ同人ノ力ニ俟ツ所多ク其功績顯
著ナリト認ム仍テ宮内大臣ノ上奏ヲ勘査シ
勲等ヲ擬議スル左ノ如シ
叙勲一等授瑞寶章

賞勲局

本人ハ退官

亦シテハ參與官仰付レ長官官房食
ナリ 兩陛下ノ供御ヲ始メ數度
ノ重任ニ膺リ此ノ遺漏ナク之ヲ
ハ同人ノ力ニ俟ツ所多ク其功績顯
ム仍テ宮内大臣ノ上奏ヲ勘査シ
議スル左ノ如シ
授瑞寶章

賞 勲 局

本人ハ退官願出ノ者有之候

大膳頭正四位魚二等 上野季三郎

右者明治二十五年五月領事館書記生
ニ出身以來果進ニシテ總領事トシ十五
年ノ久ニキ海外ニ在リテ通商事務ニ執
事シ明治四十三年五月官内大臣祕書
官兼式部官ニ轉シ大正三年七月大膳
寮勤務官内事務官ヲ兼ね大正六年
十二月現官ニ任セシ以テ今日ニ至ル迄多
年官房ノ職務ニ參與シ大膳寮勤務

宮内省

務ニ在リシ爾來供御並食饌ニ関スル事
務ヲ善手理シ勤勞頭著ナリ又大正大禮
ニ際シテハ事務官トシテ昨秋御學行ノ
大禮ニ際シテハ參與官トシテ孰シモ長官
官房ニ屬シテ御食宴ニ関スル事務ニ盡
瘁シ又三度大表使事務官仰付シ
免ル其ノ任務ヲ盡シタリ等在官三十
五年ノ久ニキ恪勤勵精魚勞不貳收
處今回退官願出候ニ付テハ前記惠
賜ヲ録シ特ニ勳一等ノ敘シ瑞寶章ヲ

授ケニシレ

右謹ケ奉テス

昭和四年二月八日

宮内大臣一木喜徳郎



宮内省



正

宮内大臣官房
第一ノ
...

昭和四年十月三十日

宮内大臣一木喜徳郎
内閣総理大臣瀧口雄幸一叙



大膳頭上野季三郎叙勲上卷書曩ニ
及進達候處同人ハ大正六年七月大膳頭
事務取扱ヲ命セラレ候テ同年十二月大
膳頭ニ任セラレシ以來 兩陛下 皇太后陛下
ノ供御ニ付テハ専心最善ノ力ヲ尽シ殊ニ
先帝御不例中 御食饌ノ事ニ関シテハ
一層細心ノ注意ヲ傾注スル等一身責ニ任シ
其ノ心勞不勩又事務ノ刷新ヲ圖リ能

宮内省

ク之カ改善ノ實ヲ奉ルケ且又昨秋御大
禮ニ際シテハ長官々房食饌係主任トナリ
兩陛下ノ供御ニ始メ數度ノ大饗宴ノ
重任ニ膺リ此カノ遺漏ナク之ヲ遂行シタ
ルハ同人ノ力共リテ多大ナリトス 如斯ク同人
在職中ノ効績誠ニ顯著ニ付キ特ニ前陳
ノ通り叙勲ノ御諮議相成度追申候也

年號	月日	任叙轉免出張賞罰等	舊籍	生年 月日	舊姓	名	姓
明治廿五年	五月廿	任領事館書記生		元治元年三月五日		中田	上野季三郎
		治五以俸					
		又榮在勤勞令					
		任少使館書記生					
		治五以俸					
		伯林少使館附了了伯林少使館					
		五和ラ命ス					
三十年	八月廿	歸朝了命ス					
		任二等次事					
		知高寺友七等					
		知五以俸					
		香港五和ラ命ス					
		叙從七位					
廿三年	三月廿	叙五以俸					
廿三年	三月廿	叙三以俸					
		叙正七位					
		叙從五和ラ命ス					

宮内省

四十四年	八月廿四日	二	任内大臣
四十六年	三月廿一日	三	任内大臣
	五月	奉旨	
四十七年	五月廿一日	任内大臣	任内大臣
四十七年	五月廿七日	二	任内大臣
		授五等授瑞寶章	三十八年七月廿五日
		三	
		任内大臣	
		任内大臣	
		任内大臣	
		任内大臣	
		任内大臣	
四十二年	五月廿一日	二	任内大臣
		一	
		任内大臣	
		一	
		任内大臣	
四十五年	七月廿七日	四	授瑞寶章
		大表使事	任内大臣
		任内大臣	
大正二年	七月廿七日		大表使事
			任内大臣
			任内大臣

宮内省

二年 三月廿二日	<p>橋本氏に仰付 大正使事務友に仰付 大友なる初務ヲ命ズ</p>	
三年 四月廿二日	<p>大友に仰付 大友に仰付 大友に仰付 大友に仰付 大友に仰付</p>	
四年 五月廿二日	<p>大友に仰付 大友に仰付 大友に仰付 大友に仰付 大友に仰付</p>	
五年 六月廿二日	<p>大友に仰付 大友に仰付 大友に仰付 大友に仰付 大友に仰付</p>	
六年 七月廿二日	<p>大友に仰付 大友に仰付 大友に仰付 大友に仰付 大友に仰付</p>	
七年 八月廿二日	<p>大友に仰付 大友に仰付 大友に仰付 大友に仰付 大友に仰付</p>	
八年 九月廿二日	<p>大友に仰付 大友に仰付 大友に仰付 大友に仰付 大友に仰付</p>	
九年 十月廿二日	<p>大友に仰付 大友に仰付 大友に仰付 大友に仰付 大友に仰付</p>	
十年 十一月廿二日	<p>大友に仰付 大友に仰付 大友に仰付 大友に仰付 大友に仰付</p>	
十一年 十二月廿二日	<p>大友に仰付 大友に仰付 大友に仰付 大友に仰付 大友に仰付</p>	

宮内省

賞勳



内閣官廳 第三号

官内大臣官房 第一六號

別法大膳頭上野孝三郎教諭
上奏書及進達狀

昭和四年二月八日

官内大臣 一木喜徳郎



内閣總理大臣 男 青田中義一殿

宮内省



123

裏面白紙